



2017年11月15日

各 位

上場会社名 株式会社神戸製鋼所  
代表者 代表取締役会長兼社長 川崎博也  
(コード番号 5406)  
問合わせ先 秘書広報部長 楠山泰司  
(TEL 03-5739-6010)

当社子会社の(株)コベルコ マテリアル銅管における JIS 認証の取り消し (追加) について

当社及び当社グループ会社 (当社グループ) における不適切行為に関しまして、お客様、お取引先様、株主様そのほか多数の皆様にご迷惑をお掛けしておりますこと、改めて深くお詫び申し上げます。

「当社が製造したアルミ・銅製品の一部に関する不適切な行為について」(2017年10月8日公表) に関し、(株)コベルコ マテリアル銅管 (KMCT 社) における不適切な行為について JIS の認証機関である一般財団法人日本品質保証機構 (JQA) による審査を受けておりましたが、JIS 規格を満たしていない製品に JIS マークを表示して出荷していたことなどから、本日、「JIS H3330 外面被覆銅管」についての JIS 認証の取り消し通知を受けました。なお、KMCT 社では、「JIS H3300 銅及び銅合金の継目無管」の取り消しも受けております (2017年10月26日公表)。

JIS 認証の取り消しにより、KMCT 社は、対象製品に JIS マークを表示して出荷することは出来ませんが、性能的には JIS 規格相当の製品をご提供させていただくことは可能であり、当該出荷製品の出荷先のお客様先に対し、ご連絡及びご説明をさせて頂き、誠意をもって対応してまいります。

当社では、このたびの当社グループでの不適切行為に関しまして、2017年11月10日に「当社グループにおける不適切行為に係る原因究明と再発防止に関する報告書」を取り纏めて公表いたしました。アルミ・銅事業部門においては、事業部門直轄の部として、各事業所及び KMCT 社を含むグループ会社の品質管理、品質保証に係る監査機能及び教育・研修に関する役割を担う「品質保証部」を2017年11月10日に設置し、品質管理チェック機能の強化に着手しております。また、KMCT 社においては、検査プロセスへの対策として、試験検査データの自動取り込みシステムを構築する予定です。さらに、今後、外部委員のみで構成する「外部調査委員会」の報告を踏まえて、諸施策の検討を進め、最終的な再発防止策に反映してまいります。

今回、JIS 認証の取り消しの原因となった品質管理の不備については、これらの再発防止策を着実に実行することで問題を是正し、できるだけ早期に JIS 認証の再取得とお客様の信頼回復を目指してまいります。

本件による業績への影響は現時点で不明であり、今後、影響の程度が判明した時点でお知らせします。

### 1. 今回の処分内容

- ・ JIS マーク表示制度 認証取り消し
- ・ 認証取得者 KMCT 社 秦野工場
- ・ 認証番号 JQ0305001 : 今回取り消し  
※ JQ0307066 (2017 年 10 月 26 日取り消し)

### 2. 今回 JIS 認証取り消しとなる JIS の番号および名称

- ・ JIS H3330 外面被覆銅管 : 今回取り消し  
※ JIS H3300 銅及び銅合金の継目無管 (2017 年 10 月 26 日取り消し)

### 3. KMCT 社の概要

- ・ 社 名 : 株式会社コベルコ マテリアル銅管
- ・ 所在地 : 東京都新宿区西新宿 2 丁目 7 番 1 号 小田急第一生命ビル 4 階
- ・ 代表者 : 益野 裕
- ・ 事業内容 : 空調用銅管、建設・給水給湯用銅管等の製造販売
- ・ 設立年月日 : 2004 年 4 月 1 日
- ・ 資本金 : 60 億円 (当社 55%出資の子会社)
- ・ 売上高 : 485 億円 (2016 年度)
- …販売重量全体に占める JIS マーク表示製品の割合は 4 割程度

以 上